

# 第9章 廃棄物

## 1 廃棄物の処理状況

美濃加茂市の一般廃棄物は『ささゆりクリーンパーク』（し尿は『緑ヶ丘クリーンセンター』）に搬入し処理をしています。

### （1）可茂衛生施設利用組合（一部事務組合）の沿革

昭和36年 美濃加茂市、八百津町、川辺町、可児町、御嵩町の1市4町で可茂衛生施設利用組合を設立する。し尿、ごみ処理、火葬場等の処理に関する事務を共同で実施する。

当時のごみ処理施設の焼却炉の能力は10t／日。

昭和39年 兼山町、坂祝町、富加町、七宗町、白川町、東白川村が加入。

現在の構成：美濃加茂市、可児市、八百津町、川辺町、御嵩町、坂祝町、富加町、七宗町、白川町、東白川村

平成4年 事業系可燃ごみの有料指定袋制を導入する（15円／枚）。

平成11年 ごみ処理施設とリサイクル施設などが一体化した『ささゆりクリーンパーク』を可児市塩河地区に整備し、岐阜県から地球環境村第1号として指定される。

平成15年 美濃加茂市牧野地区内にある、し尿処理施設『緑ヶ丘クリーンセンター』の3プラント（100KI／日×3）のうち2プラント（100KI／日×2）を廃止。新プラント（100KI／日）の建設を行い、平成16年4月から本格稼働する。

### （2）廃棄物処理関係法令

平成12年に、ごみの排出抑制とリサイクルを総合的に推進するため「循環型社会形成推進基本法」が制定されました。これを受けて各リサイクル法が制定され、循環型社会への第一歩が踏み出されました。

平成9年 容器包装リサイクル法が本格施行される。

平成12年 循環型社会形成推進基本法が制定される。（翌13年施行）

平成13年 家電リサイクル法が施行される。

平成16年 自動二輪車のリサイクルが全国で始まる。

平成17年 自動車リサイクル法が施行される。

平成25年 小型家電リサイクル法が施行される。

### （3）美濃加茂市の一般廃棄物の処理について

#### ①美濃加茂市の一般廃棄物処理

美濃加茂市では、『ささゆりクリーンパーク』の運用開始に合わせ、平成11年から資源物の分別収集と粗大ごみの有料化を始めました。

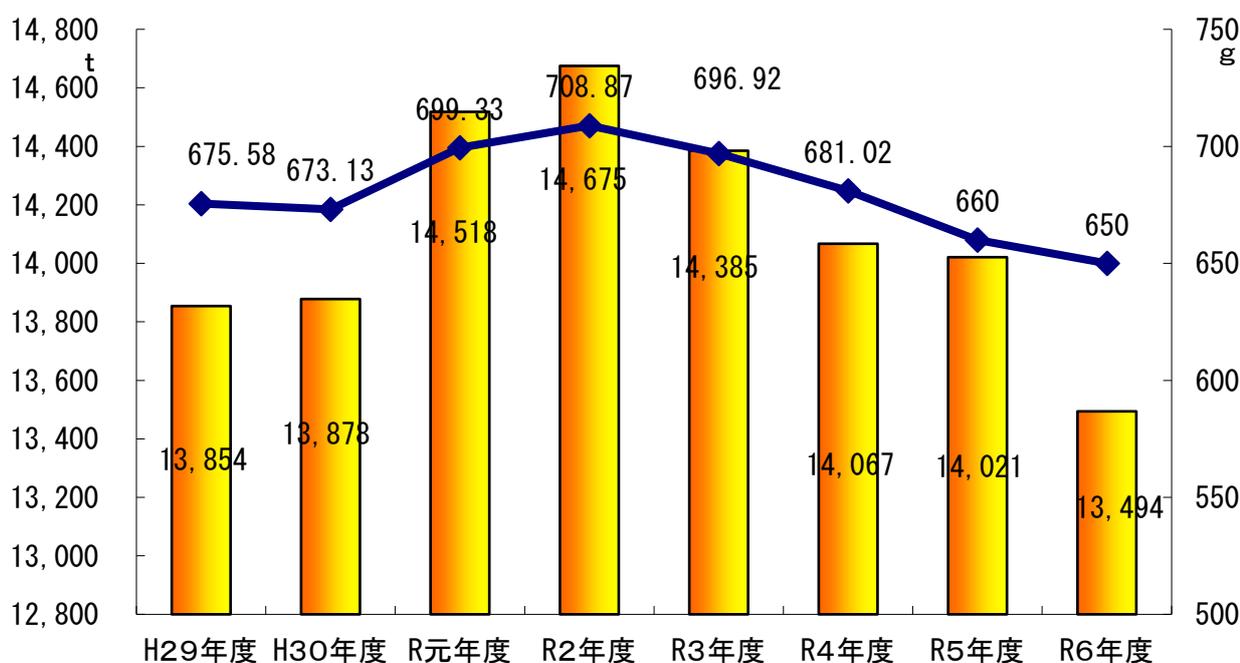
- 昭和 46 年 金属・ガラスの分別収集を開始する。
- 昭和 47 年 全国に先駆けて可燃ごみの有料指定袋制を導入する（15 円／枚）。
- 平成 2 年 夏季期間（6 月～9 月）における可燃ごみの週 3 回収集を開始する。
- 平成 8 年 美濃加茂市山之上町地内に、がれき類の一般廃棄物最終処分場が完成する（容量 159,600m<sup>3</sup>）。
- 平成 11 年 資源物としての飲食用の缶、飲食用のビン、ペットボトル、発泡スチロール・トレイの収集を開始する。  
不燃ごみの有料指定袋制を導入する（大 30 円／枚、小 20 円／枚）。  
資源ごみの有料指定袋制を導入する（大 10 円／枚、小 10 円／枚）。  
粗大ごみのシール制度による有料化を導入する（500 円／枚）。  
可燃ごみの指定袋の価格を変更する（大 30 円／枚、小 20 円／枚）。

## ②ごみの排出量

一日一人当たりの生活ごみの排出量 (g/日)

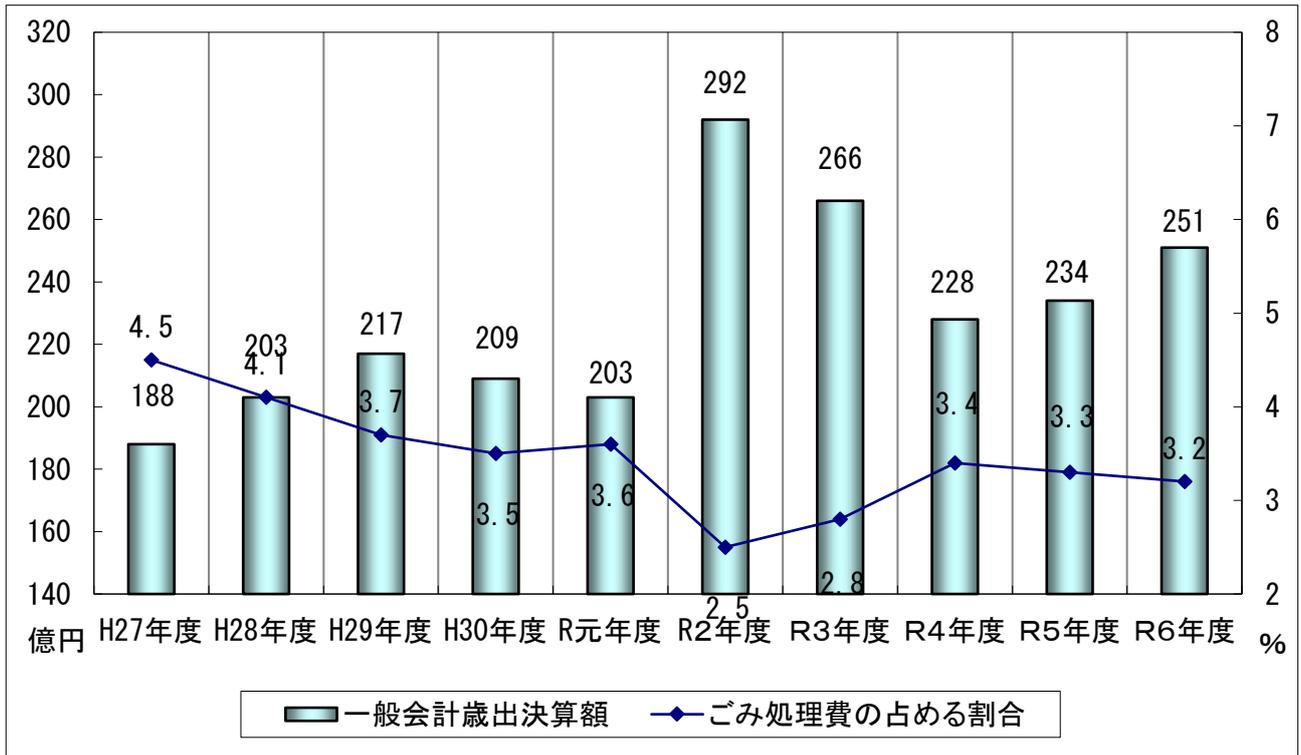
	可燃物	不燃金物	不燃ガラス	資源缶	資源びん	粗大ごみ	特別ごみ	PETトレイ	総計
R1	421.8	10.0	3.9	0	6.7	14.8	0.2	0.9	458.3
R2	447.7	12.5	4.5	0	6.9	17.9	0.2	0.7	490.4
R3	441.2	9.9	4.0	0	6.2	14.3	0.2	0.4	476.2
R4	437.5	7.4	3.7	0	5.8	16.1	0.1	0.6	463.8
R5	421.6	6.7	3.4	0	6.9	15.5	0.2	1.0	463.8
R6	414.7	6.0	3.5	0	6.4	14.2	0.2	0.6	445.6

事業系ごみを含めた年間排出量 (t) と一人当たり一日のごみの量 (g/日)



■ 年間排出量 (t)      ◆ 一人当たり一日のごみの量 (g/日)

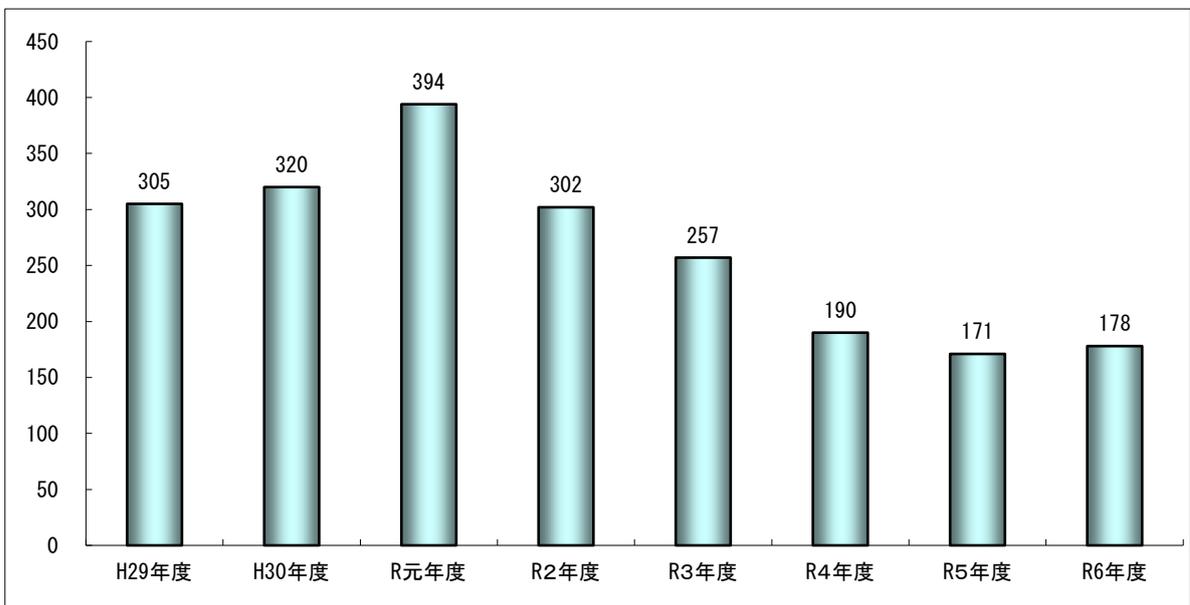
一般会計歳出決算額とごみ処理費の占める割合



③がれき類の埋立量

家庭から排出されるがれき類（瓦、コンクリート片、ブロック、陶器類、タイル）は、市内山之上町金谷地内の一般廃棄物最終処分場（安定型埋立処分場）で埋立て処理をしています。

がれき類の埋立量（単位：t）



<生活系一般廃棄物処理形態>

種 類	収集形態	収集回数	処 理 先	排出方法
可燃物	委託	週 2 回 (6~9月は週3回)	ささゆりクリーンパーク	有料指定袋
不燃物金属類	委託	隔月 1 回	ささゆりクリーンパーク	有料指定袋
不燃物ガラス類	委託	隔月 1 回	ささゆりクリーンパーク	有料指定袋
がれき類	委託	年 4 回	山之上がれき処分場	無料エフ
	自己搬入	日曜日~木曜日		初回 300kg まで無料 100kg 超毎 300 円
粗大ごみ	委託	月 1 回	ささゆりクリーンパーク	有料シール
資源物飲食用ビン	委託	月 1 回	ささゆりクリーンパーク	有料指定袋
資源物飲食用缶	委託	月 1 回	ひまわりクリーンセンター	有料指定袋
ペットボトル	委託	隔月 1 回	小森産業 (株)	リサイクルネット
発泡スチロール・トレイ	委託	隔月 1 回	小森産業 (株)	リサイクルネット
特別ごみ (乾電池)	直営	拠点回収	野村興産 (株)	回収ボックス
特別ごみ (蛍光灯・体温計)	直営	拠点回収	ささゆりクリーンパーク	回収ボックス
特定ごみ	許可	随時	小森産業 (株) (株) 橋本	1 品目 10 kg 500 円
生し尿	許可	随時	緑ヶ丘クリーンセンター	許可業者汲み取り
浄化槽汚泥	許可	随時	緑ヶ丘クリーンセンター	許可業者清掃

\* 上記以外の生活系一般廃棄物や事業系一般廃棄物については、排出者の責任において、一般廃棄物収集運搬許可を有する小森産業株式会社、株式会社橋本の 2 社により適正に処理しています。

## 2 ごみの再資源化

可燃ごみ処理施設では、焼却灰を溶融炉にてスラグ化するとともに、可茂管内市町村において再利用を推進し、最終処分場への埋め立て削減を図っています。エコサイクルプラザでは、自転車のリサイクル、不燃ごみの再資源（中間処理）が行われています。

### ●ごみ処理・資源化実績

(単位：t)

	令和5年度				令和6年度			
	排出量		合 計	資源化量	排出量		合 計	資源化量
	生活系	事業系			生活系	事業系		
可燃物	8,747	4,271	13,018	0	8,614	4,236	12,850	0
可燃粗大	224	46	270	91	245	18	263	84
不燃粗大	52	0	52		49	0	49	
不燃物金属類	138	0	138		124	0	124	
不燃物ガラス類	71	0	71	174	72	0	72	159
資源物びん類	143	-	143	133	0	133		
資源物缶類	27	-	27	27	26	-	26	26
がれき類	171	-	171	0	178	-	178	0
ペットボトル	18	-	18	18	8	-	8	8
発泡トレイ	3	-	3	3	4	-	4	4
廃乾電池	11	-	11	11	12	-	12	12
廃蛍光管	3	-	3	3	3	-	3	2
集団資源 回収	新聞	60	-	60	60	-	60	60
	雑誌/チラシ	73	-	73	73	-	69	69
	繊維	3	-	3	3	-	0	0
	アルミ缶	5	-	5	5	-	5	5
	びん	0	-	0	0	-	0	0
	紙パック	2	-	2	2	-	2	2
	ダンボール	37	-	37	37	-	38	38
紙容器	4	-	4	4	-	4	4	
合 計	9,789	4,317	14,106	679	9,646	4,254	13,900	473

\* 「可燃物」から「廃蛍光管」までの資源化量の数値は、可茂衛生施設利用組合ささゆりクリーンパーク発行の『可茂地区廃棄物処理実績』を元にしております。

\* 「資源化量」には焼却処理後の再資源化量（焼却メタル・溶融スラグ等）は含まれていません。

### 3 し尿・生活排水処理

汲み取り便所から発生する生し尿と浄化槽の清掃から発生する浄化槽汚泥は、浄化槽清掃業と一般廃棄物収集運搬業の許可業者である美濃加茂衛生株式会社と株式会社美濃加茂浄化槽の2社により、可茂衛生施設利用組合の『緑ヶ丘クリーンセンター』において適正処理をしています。

生活排水については、市の公共下水道事業や農業集落排水処理事業の整備、個人の合併処理浄化槽設置が進んでいるため、生し尿は減少しつつあり、今後も減少するものと思われます。

#### ●し尿処理実績

(単位：kl)

年 度	美 濃 加 茂 市				可茂衛生施設利用組合		
	生し尿	浄化槽汚泥	合 計	下 水 道 脱水汚泥	生し尿	浄化槽汚泥	合 計
令和元年度	1,462	9,778	11,240	507	5,814	40,521	46,335
令和2年度	1,351	9,783	11,134	508	5,575	40,862	46,437
令和3年度	1,193	10,080	11,273	510	5,351	40,869	46,220
令和4年度	1,136	9,772	10,908	507	4,932	40,850	45,782
令和5年度	1,093	10,020	11,113	507	4,634	41,121	45,755
令和6年度	1,015	9,754	10,769	507	4,410	39,856	44,266

### 4 ごみ減量化に向けての事業

#### (1) 集団資源回収活動

##### ①集団資源回収活動

市民団体が定期的に資源回収を行っています。

##### ●みのかもきらきらエコハウス

開催場所 リバーポートパーク 多目的ドーム付近

開催日時 毎週水曜日 午前9時30分～12時

実施団体 みのかもきらきらエコハウス

回収品目	回収量 (kg)	回収品目	回収量 (kg)
新聞	10,440	紙容器	3,010
雑誌	9,360	アルミ缶	655
チラシ	6,040	瓶類	0
ダンボール	8,680		
牛乳パック	578	合 計	38,763

廃食用油 991ℓ

●リサイクルステーション

開催場所 JAめぐみの下古井出張所駐車場  
 開催日時 毎月第1日曜日 午前9時～11時  
 実施団体 美濃加茂市生活学校

回収品目	回収量 (kg)	回収品目	回収量 (kg)
新聞	1,960	牛乳パック	101
雑誌	1,470	紙容器	520
チラシ	1,530	アルミ缶	127
ダンボール	2,000	合計	7,709

廃食用油 97ℓ

②回収実績

●きらきらエコハウス回収実績

(単位: kg)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新聞紙	13,640	9,810	12,330	12,420	10,260	10,440
雑誌	14,440	10,860	11,630	11,310	10,400	9,360
チラシ	10,110	6,110	7,810	7,680	6,530	6,040
ダンボール	12,200	7,930	8,680	9,680	9,140	8,680
牛乳パック	756	488	596	583	571	578
紙容器	4,030	2,600	3,247	3,490	3,180	3,010
アルミ缶	1,037	704	700	762	684	655
一升瓶	0	0	0	0	0	
ビール瓶	0	0	0	0	0	
合計	56,213	38,502	44,993	45,925	40,765	38,763

●リサイクルステーション回収実績

(単位: kg)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新聞紙	3,560	2,270	2,890	2,660	2,140	1,960
雑誌	3,570	2,020	3,230	2,120	1,560	1,470
チラシ	3,100	1,500	2,080	1,910	1,480	1,530
ダンボール	1,960	990	1,550	1,580	2,550	2,000
牛乳パック	117	88	108	109	83	520
紙容器	800	390	490	580	590	101
アルミ缶	162	112	159	126	130	127
合計	13,269	7,369	10,508	9,085	8,533	7,709

### ③資源集団回収事業に対する助成

P T A など資源の自主的回収を実施した市民団体に対し、資源回収業者の引き取り価格が1kg当たり3円を下回った場合に補助金を交付しています。

交付団体 6 団体  
 補助金総額 74,800円  
 資源回収量 184 t (P T A・市民団体の報告総数量より)

#### ●年度別補助金交付額

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施団体数	24 団体	8 団体	9 団体	6 団体	6 団体	4 団体
補助実施回数	12 回	14 回	20 回	15 回	21 回	8
紙類 (kg)	650	85,250	94,070	54,955	44,600	33,850
繊維類 (kg)	1,600	560	3,430	3,910	2,410	2,240
金属類 (kg)	—	—	—	—	—	—
びん類 (kg)	703	—	—	—	—	—
その他 (kg)	670	3,580	3,467	110	0	300
補助金交付額(円)	7,356	116,215	150,227	108,425	74,800	64,800

## (2) 家庭用廃棄物処理機器設置補助金

平成 3 年度 生ごみ堆肥化容器 (コンポスト) 設置者に対して補助金交付開始  
 平成 1 1 年度 家庭用生ごみ処理機設置者に対して補助金交付開始  
 平成 1 4 年度 枝粉碎機設置者に対して補助金交付開始  
 平成 2 1 年度 水切りバケツ設置者に対して補助金交付開始

### ① 家庭廃棄物処理機器設置補助事業に対する助成

処理機器を購入された場合に補助金を交付しています。

#### ●家庭廃棄物処理機器設置補助事業 要件

機器名	補助金額	補助要件
堆肥化容器	購入費の 1/2 補助 限度額 1 容器 4,500 円	1 世帯につき 2 基まで
生ごみ処理機	購入費の 1/2 補助 限度額 1 基 20,000 円	1 世帯につき 1 基まで
枝粉碎機	購入費の 1/2 補助 限度額 1 基 20,000 円	1 世帯または 1 団体につき 1 基まで
水切りバケツ	購入費の 1/2 補助 限度額 1 基 2,000 円	1 世帯につき 2 基まで

●家庭廃棄物処理機器補助事業 実績

機器名 年度	ごみ堆肥化処理機器				枝 粉 碎 機		水切りバケツ	
	生ごみ堆肥化容器		家庭用生ごみ処理機		基数	補助金額（円）	基数	補助金額（円）
	基数	補助金額（円）	基数	補助金額（円）				
令和元年度	15	40,600	9	131,000	19	296,600	4	3,300
令和2年度	22	67,600	21	313,100	18	267,000	2	1,900
令和3年度	21	56,400	20	310,800	26	420,500	7	5,500
令和4年度	24	70,200	24	454,500	28	470,000	9	9,700
令和5年度	29	78,400	14	266,000	25	424,500	5	7,200
令和6年度	12	41,500	57	1,063,100	22	404,400	7	7,600

② 生ごみ発酵促進剤（生ごみぼかし）製造補助金

平成6年10月から「三和町ホタルを守る会」と「社会福祉法人太陽の会 太陽の家」の2団体をぼかし製造者として認定し、1袋（300g）につき40円の補助金を交付しています。

年度別実績

区 分	三和町ホタルを守る会		（社）太陽の家		合 計	
	製造数(袋)	補助額（円）	製造数(袋)	補助額（円）	製造数(袋)	補助額（円）
令和元年度	2,660	106,400	5,172	206,880	7,832	313,280
令和2年度	2,985	119,400	5,695	227,800	8,680	347,200
令和3年度	1,770	70,800	7,142	285,680	8,912	356,480
令和4年度	—	—	8,370	334,800	8,370	334,800
令和5年度	—	—	8,172	326,880	8,172	326,880
令和6年度	—	—	7,583	303,320	7,583	303,320

※三和町ホタルを守る会はR4年度から休止

（3）BDF地域循環事業

●市内廃食油回収実績

単位：ℓ

	リサイク ルステー ション	きらきら エコハウ ス	MEGA ドン・ キホーテ UNY 美濃加 茂店	牧野エ コ広場	ほほえみ エコステ ーション	給食セン ター	三 和 連 絡 所	山之上 連絡所	保育園 等	合 計
R1	197	963	7,089	87	3,409	13,740	6	0	—	25,491
R2	120	904	7,952	68	3,493	14,930	0	9	565	28,041
R3	151	866	8,268	22	—	12,800	0	2	638	22,747
R4	124	1,258	7,393	28	—	13,850	0	10	659	23,322
R5	169	774	6,753	50	—	12,160	0	0	507	20,413
R6	97	991	6,585	151	—	12,220	0	0	362	20,406

※ほほえみエコステーションはR2年で廃食油の回収を終了